2019年度　　授業概要

科目名	チーム医療論							授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	8	回	時間数	15	時間	1	単位	配当学年時期		1年	前期	

【授業の目的・ねらい】

医療現場には様々な専門職が関わる。患者のｱｳﾄｶﾑとQOLを高めるには、各専門職がそれぞれの専門性を発揮するだけでなく、その枠組みを超えた視点を持ち、連携することにより、質の高い医療の提供と医療の安全性を高めることが可能となる。本講座ではチーム医療の概念と個々の専門職の果たすべき役割と責任について学ぶ

【実務者経験】

【授業全体の内容の概要】

患者のアウトカムを最適にするチーム機能と多職種連携と協働について学ぶ

積極的にチーム医療に参画できるようになるための知識・技能・態度を修得する

【授業終了時の達成課題（到達目標）】

①チーム医療の目的と目標を説明できる。②患者の診療過程を理解し、携わる職種の専門性・役割・責任を関連付けて説明できる。③チーム医療の立場に立って医療を考えることができる。④チームの構成員とコミュニケーションをとることができる。

回数	講義内容	準備物(教材)
1	チーム医療とTeamSTEPPS	
2	病院の組織と運営を学び、自らの職業理解を深める	
3	チーム医療に関わる様々な職種と役割を知る	
4	グループワーク：疾病の発生から在宅療養まで	
5	医療機関における作業療法士の役割を整理する	
6	チーム医療の実際	
7	アウトカムを最適にするチームワークとは何かを学ぶ	
8	まとめ：チームとは何か？個人として職種として組織として	
	定期試験	

【　使用教科書・教材・参考書　】

配布資料

【　準備学習・時間外学習　】

日常からチーム医療について気にかけて、それに関連するような新聞記事などは見ておくこと。さらに、講義に関する内容をまとめたり感想文を書かせるため、時間内に終わらないものについては時間外学習として期日までに提出できるようにしておくこと。

【　単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）　】

試験の結果を100点満点として成績を評価する。
試験は課題の評価のみの実施とし、
60点以上の場合に科目を認定する。